

記載要領

様式名	制限外積載、設備外積載、荷台乗車許可申請書
項目	記入方法、注意事項等
1 許可内容	該当する許可を囲むか、該当許可以外を2本線で抹消します。
2 日付	警察署への申請日を記載します。
3 警察署名	申請先(出発地を管轄する警察署)の警察署名を記載します。
4 申請者	申請車両の運転者の住所、氏名を記載します。(代替運転者がある場合は、申請者欄に連記します。)
5 申請者の免許の種類	申請者の免許の種類(普通、大型等)を記載します。
6 免許証番号	申請者の免許証番号を記載します。
7 車両の種類	自動車検査証上の自動車の種別、用途等を記載します。
8 番号標に表示されている番号	車両番号を記載します。
9 車両の諸元	自動車検査上の自動車の長さ、幅、高さ、最大積載量を記載します。(トレーラ連結車等の場合は、連結状態での長さを記載します。)
10 運搬品名	運搬品名を記載してください。(荷台乗車の場合記載の必要はありません。)
11 制限を超える大きさ又は重量	実際に制限を超える積載物の大きさ等を記載します。長さ、幅については、積載物の長さ－(車長、車幅×1.2倍)の値を記入します。(制限外積載許可のみ記載)
12 制限を超える積載の方法	車体からはみ出る大きさを記入します。(制限外積載許可のみ記載) 長さ：前後それぞれのはみ出る長さ－(車長×0.1)の値を記載します。 幅：左右それぞれの出ている幅－(車幅×0.1)の値を記載します。 高さ：積載物の高さが3.8m(高さ指定道路では4.1m)を超えている場合に超える値を記入します。
13 設備外積載の場所	積載する場所を具体的に記入します。(設備外積載許可のみ記載)
14 荷台に乗せる人員	荷台に乗せる人員を記載します。(荷台乗車許可のみ記載)
15 運転の期間	実際に運行を要する期間を記載します。
16 運転経路	具体的な運転経路を記載します。
17 制限外許可証	警察署が記載するので、空欄としておいてください。
備考	
<p>運転期間：原則として1運転行為につき、1許可が必要ですが、運搬形態等により、許可期間の例外がありますので、申請時に確認してください。</p>	